

トヨ子&としやの 市政報告

2017年
2月号
第18号

発行者：日本共産党大垣市議団
発行日：2017年2月1日
連絡先：大垣市室本町5-8
Tel 78-6865 Fax 73-8572



笹田トヨ子

企画総務委
議会運営委
Eメール sanba1@sasada-toyoko.jp
中田としや 建設環境委
子育て日本一対策副委員長
Eメール nakatatoshiya015@gmail.com



市庁舎建設の延期を求める住民投票条例 制定案、賛成3反対18で否決

1月30日、臨時議会が招集され「耐震補強し、新築の延期を求める住民投票条例案」が否決されました。H. T氏の臨時議会傍聴記を通じて、その経緯をご紹介します。

仕事の関係で大垣市に移り住んで、はじめて大垣市議会の傍聴に行ってきました。議案は「大垣市庁舎の建て替えの是非を問う住民投票条例の制定」についてです。この日の議会は、この唯一の議案を話し合うために召集された臨時議会です。

市民5299筆の直接請求

これは、市民の直接請求権の行使として実質2週間の間に市民5299筆の有効署名を集めた結果によるものです。議員さんの活動は定例の議会がないときも地域住民の要望を聞いて回る忙しいものだと思いますが、こうした市民の将来を決める重要な議案の場合は、たとえ議案がそれだけしかなくても論議しなければなりません。

2020年のオリンピックに向けて

の建設ラッシュの中、建築資材などの高騰もあり、市庁舎の建て替えには**120億円超**のお金がかかります。一方、耐震補強であれば**20億円ほど**のお金で済むといわれています。

待機児童など課題山積

いずれ建て替えは必要になりますが、その時期は今なのか、もっと他にやることはないのか、たとえば、高齢化と人口減の中、誰もが暮らしやすい街をどのように描いていくのか、あるいは、深刻な潜在的待機児童の問題などです。

「子育てのしやすい街」を標榜する大垣市は、保育園の増設や保育士の増員よりも最優先で市庁舎建て替えを選択するのか、福祉やUターンの若者を応援する奨学金制度など、安心して暮らせる街づ

くりに必要な課題は山積しています。

議会では「住民投票を実現する会」の共同代表の岡田章治さんと繁澤多美さんが本会議で意見陳述を行いました。二人とも真剣に大垣市の未来を考え、市庁舎建て替えの住民投票を実施し、市民の意思を尊重し、合意の元に進めるべき計画であることを主張されました。

私は、この議題を話し合う委員会も傍聴しました。一般的に市議会の議題では委員会採決のあと本会議に進みます。

委員会で笹田・岡田議員論戦

委員会では、笹田トヨ子議員(日本共産党)や岡田まさあき議員(市民ネットワーク)などから市庁舎建て替えの特に手続きに関する鋭

い迫及がなされました。

莫大な予算を使うことになる計画にもかかわらず、議会に詳細な報告もなされずに、あれよあれよと進んでいった市庁舎建て替え計画に、議事録から過去の発言を拾いながら議会軽視ではないかと迫及が続きます。市民の不安を代弁する笹田議員の発言中に、委員長をはじめ「その問題に関係ない」といって発言を遮ろうとする多くの市政与党議員の姿勢には、率直に「どちらのほうを向いて議員を

やっているのか！」と憤りさえ感じてきました。結果は、圧倒的多数で否決になりました。

本会議でも中田・岡田両議員の制定案への賛成発言がありましたが、結局、賛成3反対18で否決されました。

しかし、大垣で初めての直接請求権の行使として住民投票条例の制定を求める運動が展開されたことは、この地に民主主義の息吹を感じ思いを強くした初傍聴体験でした。(H. T)

市長選挙&市議補欠選挙 候補者公募へ

笹田・中田両市議会議員も代表に加わっている「**大垣の未来をつくる会**」は、4月に行われる市長選挙・市議補欠選挙の推薦候補者を公募します。

- 【応募資格】 ①各選挙において被選挙権を有する方
②自薦・他薦は問いません
③大垣市在住の方が望ましい

- 【審査基準】 ①大垣が好き
②市民感覚がある方
③政策能力を有する方

【募集期間】 平成28年2月5日~2月25日(土)

- 【提出書類】 ①履歴書
②小論文(動機、政策等)原稿用紙一枚程度
③他薦の場合は、その推薦理由

【提出先】 会事務局 〒503-0824 岐阜県大垣市旭町1-5
TEL 0584-71-8677 FAX 0584-75-2455

笹田報告 高すぎる大垣市の国保料

昨年行政視察で訪問した自治体の国保料を比べてみました。

自治体名	所得割額の料率	均等割円	平等割円	資産割
大垣市	7.15%	24500	25000	20.0%
鎌倉市	5.09%	19680	11760	
町田市	4.08%	19700	9000	
富岡市	6.0%	23600	22500	

訪問した3自治体は、大垣市より財政力が高いところも低いところもありますが、国保料については、大垣市が一番高くなっています。

どうして大垣市は高いのか？安くする方法はないか？

大垣市の国保会計の収支決算では、基金とは別に繰越金が22億円あり、一人当5.4万円の黒字になっています。この黒字額は、全国1700ある自治体の中では大垣市がトップクラスです。

また、鎌倉市や町田市の国保料が安いのは、一般会計からの法定

自治体名	国保加入者数	収支決算		一般会計法定外繰入		基金残高	
		金額千円	一人当円	総額千円	一人当円	総額千円	一人当
大垣市	40,509	2,205,938	54,456	203,544	5,025	390,270	9,634
鎌倉市	47,921	680,043	14,191	1,088,189	22,708	1,196	25
町田市	116,006	807,661	6,962	4,477,153	38,594	0	0
富岡市	14,605	260,232	17,818	17,499	1,198	376,604	25,786

外繰り入れが多く、国保料を安く抑える役割を果たしていると考えられます。

大垣市の国保料を引き下げることが十分可能です。まず、22億円ある繰越金を放出することにより、国保料を引き下げることができます。平成27年度に国は国保料の引き下げに2億円の公費を投入しました。そのとき大垣市の国保料率は7.4%から7.15%に引き下げ、均等割・平等割の金額も引き下げ、約5000円安くなりました。それでも、繰越金は減ることはありませんでした。もっと国保料の引き下げは可能だと考えます。

中田報告 西濃の子ども支援活動団体一堂に会す！

1月25日、学習支援や子ども食堂など地域9団体が交流する「地域で支える子どもの健康と未来ー子どもの支援活動の実践交流・学習会」に参加し、課題を勉強させて頂きました。

「本当に利用してほしい子どもにはなかなか情報が届かない」（寺子屋ひろば・池田）

「子どもの見守りボランティアがもっといたらいいのに」（あしたの支援室・大垣）

「居場所を求めている子どもに対して、何に困っているのか寄り添い考えることが大切」（ぎふ学習支援ネットワーク）

など、広報・スタッフ不足・子どもとの接し方・運営費用など現場の悩みが話されました。

県は新年度予算で、子ども食堂への運営支援を予算化する方針です。大垣でも居場所づくりの取り組みに力を入れるべきだと考えます。

2月12日に行われる「学習支援サポーター養成講座」（社協主催）に私も参加し、現場の課題と、必要な制度設計とを勉強したいと思います。

住みよいまち大垣をつくる市政学習会 新庁舎建設計画から大垣市の未来を考える

日時…2017年2月26日(日)14:00~16:00 (13:30 開場)
場所…大垣市情報工房 2F研修室 参加費無料

日程

第1部 14:00~15:20
「魅力的な住み続けたい地域(まち)とは何か」
講師:太田 正 (作新学院大学経営学部長)
★ 1998年頃、岐阜経済大学所属。現在、地方分権改革と住民自治について研究

第2部 15:20~16:00
「議会報告」
岡田まさあき市議・笹田トヨ子市議・中田としや市議

お問い合わせ…大垣の未来をつくる会 Tel 0584-81-8677

トヨ子&としやの1月活動日誌

笹田トヨ子
【1月】
2日 初詣街宣
4日 党旗開き
8日 出初式 新春決起集会
9~10日 保育経営セミナー
11日 養老鉄道会議
12日 県知事選告示
15日 民商新春のつどい
16日 直接請求署名提出
20日 知事選個人演説会
21日 駅頭街頭演説会
22日 はだしっご餅つき大会 自治会新年互例会
23日 議会運営委員会
25日 婦人会クラブ発表会
28日 男女共同参画フォーラム
30日 臨時議会

中田としや
【1月】
2日 初詣宣伝
4日 党旗開き
7日 憲法deカフェ
8日 消防出初式
11日 商工会議所新春議員懇談会
15日 民商新春のつどい
16日 北地域訪問
20日 西濃政談演説会
22日 ひきこもり親の会
23日 議会運営委員会
24日 議会だより編集委員会
25日 子ども支援活動の実践交流会
28日 二分の三成人式
30日 臨時議会
31日 監査請求書提出